

足立区の「生きる支援」自殺対策計画 資料

資料1 自殺の危機経路 ー自殺は防ぐことができるー

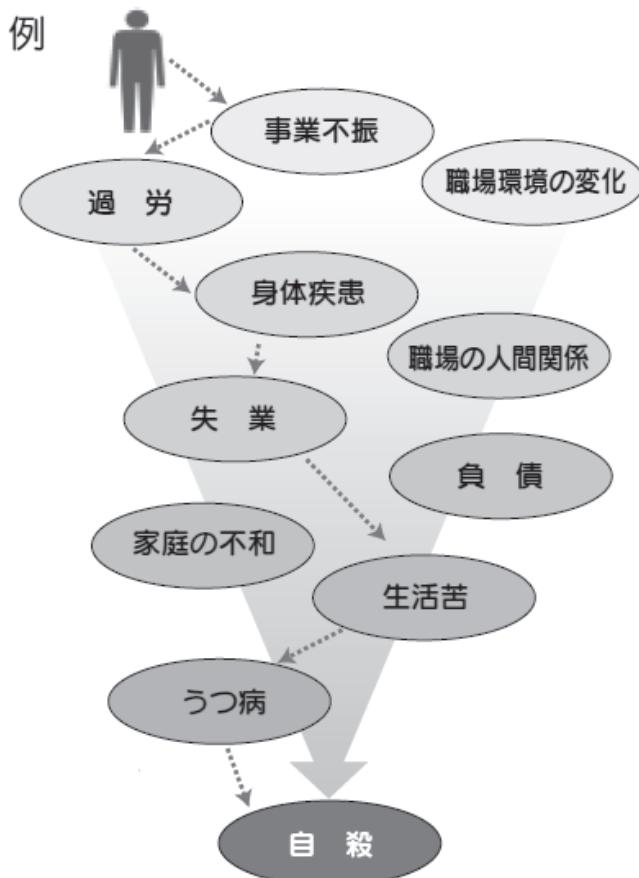
ライフリンクが平成19年7月から平成24年10月に行った自殺実態調査によると、自殺の原因・動機は決して単純ではないことが分かっています。

(1) 自殺で亡くなる前に何らかの相談機関を訪れていた人 72%

自殺はこころの弱い人が選択した死ではなく、「生きたい」と願いながらも、それをかなえることができなかつた方々が72%いるということです。そのために、窓口に相談に来た時、相談者のSOSに気づくことが重要です。

(2) いくつかの要因が重なり自殺に至る (平均すると4つ)

自殺に追い込まれるまでに、一人が抱えていた危機要因の数は平均すると4つの要因となり、自殺に至る理由は決して単純ではないことがわかっています。自殺に至る問題を上流までさかのぼって、その要因を総合的に解決できれば、自殺を防ぐことができます。そのために、様々な部署・機関の連携が不可欠になります。



資料2 つなぐ方法・つなぐシート

足立区では、複数の機関で連携して支援するために、できる限りのりしろのあるつなぎができるよう、主に以下の3つの方法でつないでいます。

(1) つなぐ方法

ア 次の窓口を紹介する

次の窓口を紹介すれば自分で次の窓口に行くことができ、説明も自分で適切に出来る方の場合は、相談を受けた職員が次の窓口を紹介します。

イ 紹介状「つなぐ」シートでつなぐ

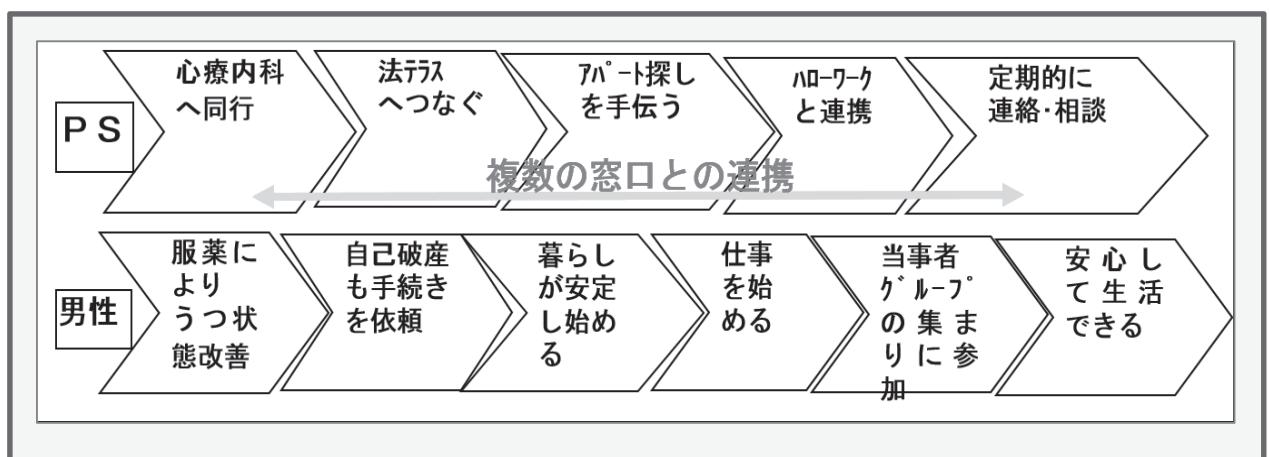
紹介状があれば自分で相談先の窓口に出かけることはできるが、相談したいこと、困っていること等の相談内容を自分で相談員にうまく説明するのが難しい方の場合は、次ページの「つなぐ」シートでつなぎます。

ウ 寄り添い支援事業でつなぐ

気力がなかったり、気分が落ち込んでいる等で一人で相談先の窓口に行くことも難しくなっていて、複数の問題を抱えて、その相談内容を的確に説明することができなくなっている方の場合、生活困窮者自立支援事業の寄り添い支援を行うパーソナルソーター（P.S）でつなぎます。

パーソナルソポーターによる支援の具体例

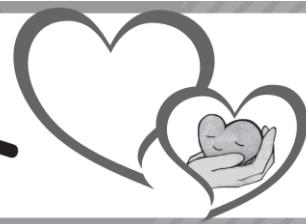
30代男性の相談者：仕事、住居を失い、インターネットカフェに寝泊り。多重債務、生きる希望をなくし「もう終わりにしたい」と語る。うつ状態。



※パーソナルソーターの支援は、①一緒に悩みを整理、②支援策と一緒に探す、
③相談窓口に同行する、④解決に向けて寄り添うというステップで行います。

～あなたの悩みを安心へ～

「つなぐ」シート



相談申込・受付票

ID		※初回 相談受付日	平成 年 月 日	受付者	
----	--	--------------	----------	-----	--

■ 基本情報 ※太枠欄は必ずご記入ください。

相談支援の検討・実施等にあたり、私の相談内容を必要となる関係機関(者)と情報共有し、保管・集約することに同意します。

署名欄

ふりがな			性別	<input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性 <input type="checkbox"/> ()
氏名			生年月日	<input type="checkbox"/> 大正 <input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 年 月 日 (歳)
住所	〒 -			
電話	自宅		携帯	
来談者 <small>注) ご本人以外の場合に記入してください。</small>	氏名		ご本人との関係	<input type="checkbox"/> 家族(本人との続柄:) <input type="checkbox"/> その他()
	住所			
	電話 (自宅)		電話 (携帯)	

■ ご相談の内容(お困りのこと)

※ご相談されたい内容に○をおつけください。ご相談されたいことが複数の場合は、全て○をし、一番お困りのことには◎をおつけください。

仕事探し、就職について	収入・生活費のこと	仕事上の不安やトラブル
家賃やローンの支払いのこと	税金や公共料金等の支払いについて	債務について
資金の貸付について	住まいについて	病気や健康に関すること
こころの問題に関すること	食べるものが無い	家計全般に関すること
介護に関すること	子育てに関すること	ひきこもり・不登校
家族関係・人間関係	地域との関係について	DV・虐待について
その他()		

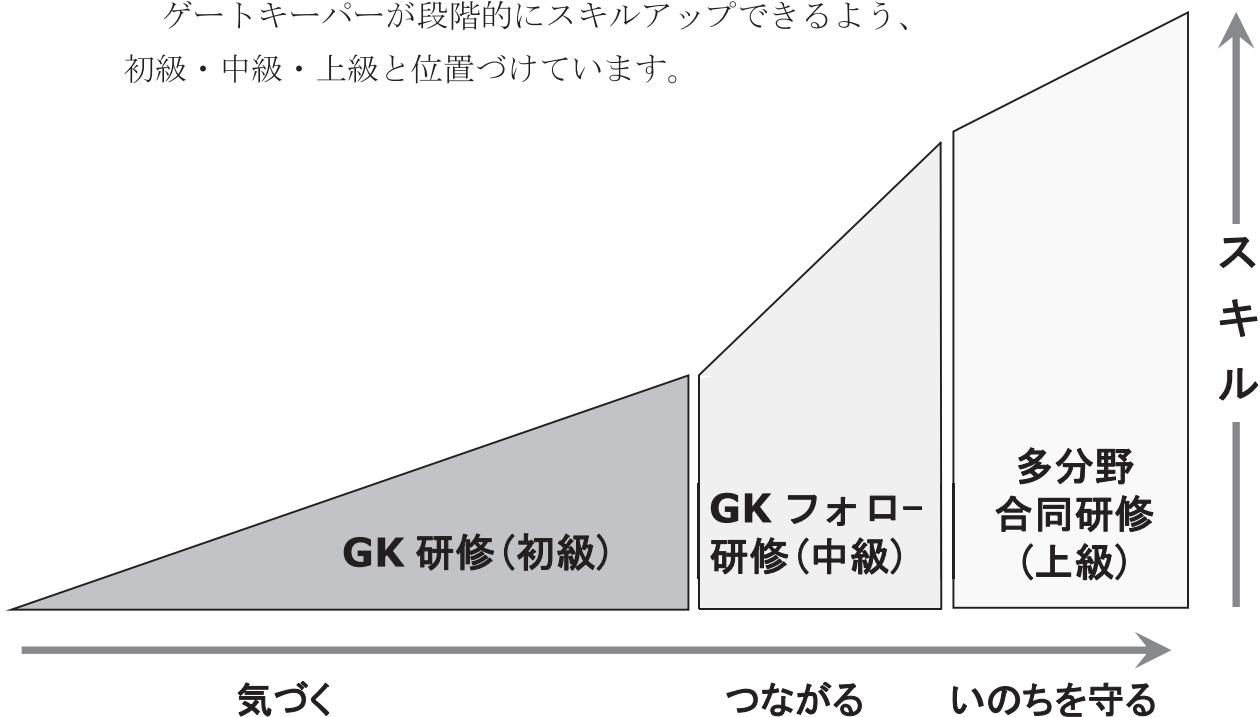
※ご相談されたいことを具体的に書いてください。ご支援にあたっての希望もあればお書きください。

相 談 内 容 ・ 概 要	相談受付日 月 日()部署名		担当者
	※初回部署は記入不要		
	相談済の部署 <input type="checkbox"/> 仕事() <input type="checkbox"/> 多重債務() <input type="checkbox"/> 健康・生活()		
	<input type="checkbox"/> 介護() <input type="checkbox"/> 子育て() <input type="checkbox"/> その他()		
	<今回の対応>		
	当課の継続相談 有・無		

見本

資料3 ゲートキーパー（GK）研修体系

ゲートキーパーが段階的にスキルアップできるよう、
初級・中級・上級と位置づけています。



(1) 初級ゲートキーパー研修

足立区の自殺の実態や遺族の方からのメッセージにより、「まさか」から「もしや」の視点に変え、自殺のサインに気づくことを目指す研修

(2) 中級ゲートキーパー研修

自殺のサインに気づいたときに傾聴し、つなげることを目指し、相談する人側の役割を体験する演習を取り入れた研修

(3) 上級ゲートキーパー研修

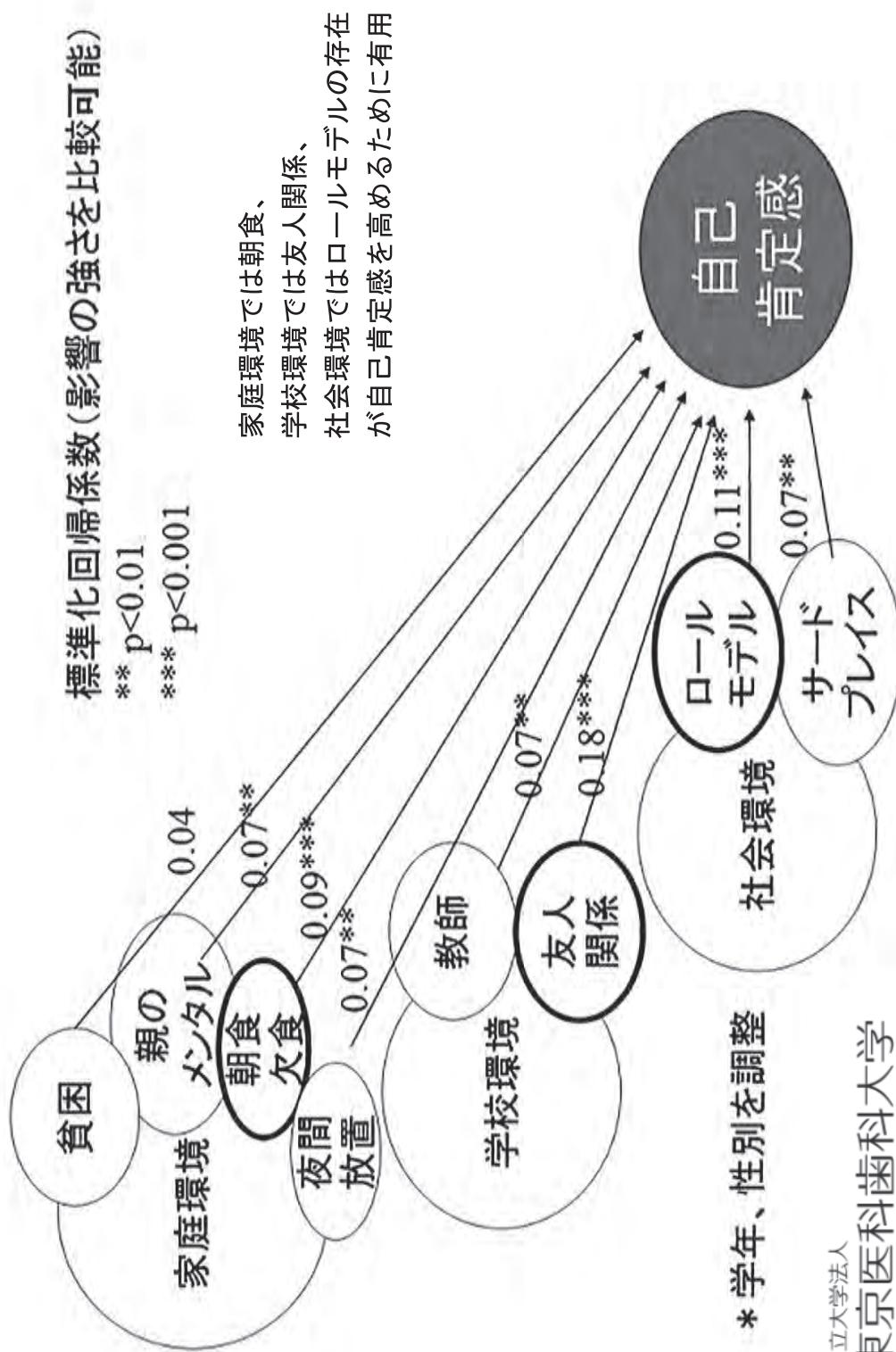
いくつもの要因を抱えて困っている方を適切な窓口につなげて、連携していのちを守ることを目指す多分野合同研修

(4) 区内小・中学校教職員向けゲートキーパー研修

子どものいのちを守ることを目指す研修

※ゲートキーパーとは、自殺のサインに気づき、適切な相談機関へつなげる「いのちの門番」です。

資料4 自殺対策における子どもの自己肯定感についての分析



(藤原ら第76回日本公衆衛生学会総会速報)

資料5 本計画策定に係る会議名簿（平成30年1月31日現在）

(1) 自殺対策戦略会議名簿

所 属 等	氏 名
足立区長	近藤 やよい
足立区副区長	長谷川 勝美
政策経営部長	工藤 信
子どもの貧困対策担当部長	秋生 修一郎
地域のちから推進部長	和泉 恒正
産業経済部就労支援課長	倉本 和世士
福祉部長	川口 真澄
福祉部くらしとしごとの相談センター所長	橋本 忠幸
福祉部くらしとしごとの相談センター生活相談係長	清水 和義
衛生部長	今井 伸幸
学校教育部長	宮本 博之
子ども家庭部こども支援センターげんき所長	上遠野 葉子
NPO法人 自殺対策支援センターライフリンク代表	清水 康之
NPO法人 自殺対策支援センターライフリンク副代表	根岸 親
事務局	馬場 優子
衛生部こころとからだの健康づくり課長	松山 和代

(2) 平成29年度こころといのちの相談支援庁内連絡会名簿

職 名	氏 名
広報室 報道広報課長	吉田 厚子
広報室 区民の声相談課長	秦 章雄
区民部 課税課長	杉岡 淳子
区民部 納税課長	鮎川 順司
区民部 戸籍住民課長	薄井 正徳
区民部 国民健康保険課長	鈴木 克己
区民部 高齢医療・年金課長	山本 克広
地域のちから推進部 地域調整課長	久米 浩一
地域のちから推進部 絆づくり担当課長	半貫 陽子
産業経済部 産業政策課長	島田 裕司
産業経済部 就労支援課長	倉本 和世士
福祉部 福祉管理課長	秋山 稔
福祉部 くらしとしごとの相談センター所長	橋本 忠幸
福祉部 親子支援課長	境 博義
福祉部 高齢福祉課長	伊東 貴志
福祉部 介護保険課長	皆葉 英男

福祉部 生活保護指導課長	市川 保夫
衛生部 衛生管理課長	山杉 正治
衛生部 足立保健所中央本町地域・保健総合支援課長	濱田 良光
学校教育部 教育政策課長	荒井 広幸
子ども家庭部 子ども施設運営課長	森田 剛
子ども家庭部 こども支援センターげんき こども家庭支援課長	高橋 徹

(3) 平成29年度こころといのちの相談支援庁内担当者名簿

職 名	氏 名
広報室 報道広報課 広報係長	乾 洋平
広報室 区民の声相談課 相談係長	堀川 洋一
区民部 課税課 庶務係長	石井 正夫
区民部 納税課 納税計画係長	高澤 敏郎
区民部 戸籍住民課 管理係長	高橋 健太郎
区民部 国民健康保険課 庶務係長	坂東 孝一郎
区民部 高齢医療・年金課 高齢医療係長	五島 浩
地域のちから推進部 地域調整課 管理係長	海老澤 初代
地域のちから推進部 絆づくり担当課 事業調整担当係長	西島 誠
産業経済部 産業政策課 消費者センター所長	小林 正子
産業経済部 就労支援課 若年就業担当係長	前川 喜代子
福祉部 福祉管理課 民生係長	眞鍋 亜砂美
福祉部 くらしとしごとの相談センター 生活相談係長	清水 和義
福祉部 親子支援課 親子支援係長	宇佐美 慶太
福祉部 高齢福祉課 在宅支援係長	吉田 敏雄
福祉部 介護保険課 事業者指導係長	笠尾 康俊
福祉部 生活保護指導課 収納管理担当係長	依田 慶子
衛生部 衛生管理課 衛生管理係長	大竹 登美子
衛生部 足立保健所中央本町地域・保健総合支援課 精神保健担当係長	石塚 仁美
学校教育部 教育政策課 庶務係長	清水 均
子ども家庭部 子ども施設運営課 区立保育施設担当係長	重信 総美
子ども家庭部 こども支援センターげんき こども家庭支援課 事業係長	森田 路子

(4) 平成29年度足立区こころといのちの相談支援ネットワーク代表者会議名簿

	団体名	氏 名
関係団体	NPO 法人 自殺対策支援センターライフリンク	清水 康之
	足立区民生・児童委員協議会	小久保 隆
	足立区健康づくり推進員会議	鈴木 博子
	認定 NPO 法人 国際ビフレンダーズ東京自殺防止センター	村 明子

資料5 本計画策定に係る会議名簿

関係機関	足立区医師会	久松 正美
	足立区歯科医師会	佐藤 和義
	足立区薬剤師会	藤田 義人
	東京足立病院	田中 邦明
	大内病院	西島 久雄
	大石記念病院	大石 宏
	綾瀬病院	太田 光世
	成仁病院	片山 成仁
	東京弁護士会	渕上 玲子
	東京弁護士会 北千住法律相談センター	二瓶 茂
	東京商工会議所 足立支部	岡本 貴志
	東京地下鉄株 北千住駅務管区	斎藤 博之
	東武鉄道株 東武北千住駅	加藤 哲也
	東日本旅客鉄道株 北千住駅	菊池 貢
	首都圏新都市鉄道株 北千住駅	鈴木 泰久
	足立区社会福祉協議会	中田 貢弘
官公署等	警視庁 千住警察署	井上 亮太郎
	警視庁 西新井警察署	山口 孝郎
	警視庁 綾瀬警察署	富澤 文彦
	警視庁 竹の塚警察署	前田 和秀
	東京消防庁 千住消防署	柴田 典彦
	東京消防庁 足立消防署	齋藤 裕
	東京消防庁 西新井消防署	津田 義明
	足立公共職業安定所(ハローワーク足立)	堀内 勝
	足立労働基準監督署	武元 洋一
	東京都立精神保健福祉センター	平賀 正司
	東京都足立児童相談所	大浦 俊哉
足立・荒川地域産業保健センター（足立区医師会）		

(5) 平成29年度足立区こころといのちの相談支援ネットワーク担当者連絡会名簿

	団体名	担当者
関係団体	NPO 法人 自殺対策支援センターライフリンク	根岸 親
	足立区民生・児童委員協議会	眞鍋 亜砂美
	足立区健康づくり推進員会議	小林 智春
	認定NPO 法人 国際ビフレンダーズ東京自殺防止センター	伊川 徹
関係機関	足立区医師会	上村 潤
	足立区歯科医師会	満枝 秀敏
	足立区薬剤師会	吉岡 加織

関係機関	東京足立病院	新垣 多恵
	大内病院	菊井 晶子
	大石記念病院	久下 えみ子
	綾瀬病院	太田 久子
	成仁病院	田中 直美
	東京弁護士会	金子 英子
	東京弁護士会 北千住法律相談センター	石田 純
	東京商工会議所 足立支部	岡本 貴志
	東京地下鉄(株) 北千住駅務管区	齊藤 隆成
	東武鉄道(株) 東武北千住駅	齊藤 清弘
	東日本旅客鉄道(株) 北千住駅	山田 正浩
	首都圏新都市鉄道(株) 北千住駅	鈴木 泰久
	足立区社会福祉協議会	米村 美亜
官公署等	警視庁 千住警察署	諸橋 賢司
	警視庁 西新井警察署	中川 博志
	警視庁 綾瀬警察署	鈴木 雄大
	警視庁 竹の塚警察署	中村 敦
	東京消防庁 千住消防署	会川 賢一
	東京消防庁 足立消防署	越川 正治
	東京消防庁 西新井消防署	齊藤 精治
	足立公共職業安定所(ハローワーク足立)	島田 和紀
	足立労働基準監督署	成田 光志
	東京都立精神保健福祉センター	風間 優子
	東京都足立児童相談所	富岡 和雄
	足立・荒川地域産業保健センター（足立区医師会）	

(6) 自殺対策計画外部協力団体名簿

認定NPO法人 国際ビフレンダーズ東京自殺防止センター
NPO法人 O V A
NPO法人 自殺対策支援センターライフリンク
NPO法人 しんぐるまざあず・ふおーらむ
NPO法人 全国自死遺族総合支援センター
NPO法人 B O N Dプロジェクト
自死・自殺に向き合う僧侶の会